



2017年度
スローガン

創造に終わりはない やっちゃえ 南長野

2017年度 外報紙

2017年度 役員・理事メンバー紹介

理事長	関 裕 司	(株)セキ室内装飾
直前理事長	宮 尾 一 暁	北信瓦工業(株)
外部監事	水 口 英 徹 氏	(有)サクセス
監 事	山 本 知 計	(有)しなの生花店
副理事長	曾 根 川 宏 一	(有)北成建設
副理事長	片 桐 孝 章	ジャスト・ワン長野(有)
副理事長	小 山 和 伯	(有)嵯峨野小山商店
副理事長	月 津 洋 一	(株)長門屋
専務理事	久 保 廣 範	(株)マルトウ

総務渉外委員会

委員長	西 澤 寿 実	(株)パルニシオート
副委員長	海 江 田 勝 由	(株)武仁

会員の絆・情熱委員会

委員長	北 村 稔	(株)東海日動パートナーズEAST長野支店
副委員長	片 山 登 志 彦	(株)カタヤマ

地域創造委員会

委員長	佐 藤 寛	(株)佐藤園芸
副委員長	一 之 瀬 由 照	(有)本州住宅
副委員長	米 山 拓 郎	ホテルオリンピック長野

青少年ときめき委員会

委員長	新 井 靖 也	ヘアメイクシャルマン
副委員長	平 林 博	平林ガーデン
副委員長	柳 澤 悠 介	インテリア柳

事務局

事務局長	西 澤 寿 実	(株)パルニシオート
事務局次長	海 江 田 勝 由	(株)武仁

2017年度新入会員紹介

酒井 信治 2017年度 青少年ときめき委員会

会社名 酒井法律事務所 役職 弁護士

柳澤 悠介 2017年度 青少年ときめき委員会 副委員長

会社名 インテリア柳 役職 代表

平山 亮太 2017年度 地域創造委員会

会社名 平山スチール工業株式会社 役職 取締役

小山 恵吾 2017年度 総務渉外委員会

会社名 フーズネットながの株式会社 役職 マネージャー

小林 俊介 2017年度 総務渉外委員会

会社名 信州田舎暮らし株式会社 役職 代表取締役

青木 栄樹 2017年度 地域創造委員会

会社名 有現会社エスライン 役職 総括本部長

下條 誠 2017年度 総務渉外委員会

会社名 株式会社下條建築 役職 専務



君の力強い挨拶を受けるとともに、連磨の目入れ式を行い、メンバー一同が本年の活動に対する決意と熱き念いを胸に灯し、二〇一七年度関裕司丸が無事出港しました。



2017年度理事メンバー

2017年度 関裕司丸 出港

ルーム開き

1月5日(木) JCRoom

(公社)南長野青年会議所の二〇一七年度新年の門出を祝い、一月五日(木)JCRoomにて毎年恒例のルーム開きを開催しました。

ルーム開きから早五ヶ月。気が付いてみれば今年も中盤に差し掛かりました。残りの活動にも全力で励んでまいります。

第一回通常総会

1月27日(金) 信州松代ロイヤルホテル

担当 総務渉外委員会

一月二七日(金)、信州松代ロイヤルホテルにて、公益社団法人南長野青年会議所二〇一七年度第一回通常総会を開催いたしました。

本総会は年三回開催される総会の初回となります。総会では上程された議案がすべて無事承認されました。



この日は常日頃からご協力をいただいております関係諸団体、シニア会、そして

「創造に終わりはない やっちゃえ 南長野」を高高らかに宣言しました。



2017年度新入会員

志を同じく活動されている北信四LOMと多くのご来賓の方々にご臨席を賜りました。



公益社団法人南長野青年会議所 第46代理事長 関 裕司

1月例会

1月27日(金)

信州松代
ロイヤルホテル

新春大懇親会 2017

企画担当 ■ 地域創造委員会

(公社)南長野青年会議所 第一回通常総会に続きまして、信州松代ロイヤルホテルにて一月例会『新春大懇親会』を開催致しました。ご来賓の皆様方と共に盛大に閑裕司丸と新年の門出を祝い、更には日ごろよりお世話になっている関係各所団体やシニア会の皆様と親睦も大いに深めることができました。会の途中では西澤委員長のサクセスによる『情熱大陸』が、ご来賓の皆様の注目を集めました。そして各委員長が今年の事業に懸ける想いを壇上で発表していただき、効果的なPRができました。最



後にご来賓の皆様と南長野青年会議所メンバーが万歳三唱をし、無事に閉会することができ、一年の始まりとして良いスタートが切れました。



委員長所感

佐藤 寛

委員長として二回目の一月例会『新春大懇親会』の運営に携わることができました。市長をはじめご来賓の代理出席や欠席があり、一抹の寂しさはありましたが、しかし、メンバーの皆様が積極的に来賓の方と親睦を深めていただき、無事に閑裕司丸が出演できたと思っております。

委員メンバーにおいては、一之瀬・米山 両副委員長を中心に準備・運営していただき誠にありがとうございました。私は他のメンバーと同じようにご来賓の皆様との親睦を深めることに集中することが出来ました。ご来賓への不手際やメンバーの出席不足など反省すべき点も多々ありましたが、当口まで状況や人数の変更に、良い経験になったのではないのでしょうか。そしてこの良い経験が、「自分たちの成長につながった。」と実感できた例会になったと思います。

最後に、メンバー一人ひとりが役割をもち新春大懇親会に参加できていた事、おもてなしをもちお酌や会話で場を盛り上げていただいた事が、新春大懇親会を成功に導いたと思っております。皆様のお陰で一月例会の責務を果たしました事に感謝と御礼を申し上げます、委員長所感とさせていただきます。



2017年度
地域創造委員会
委員長
佐藤 寛

2月例会

2月17日(金)

長野商工会議所
篠ノ井支所二階

会社の売りが上がる 営業手法で会員拡大を盛り上げる！

企画担当 ■ 会員の絆・情熱委員会

二月一七日(金)に長野商工会議所篠ノ井支所の二階ホールにて二月例会「会社の売りが上がる」が盛り上がる営業手法で会員拡大を盛り上げる！を開催致しました。

今年度の全体事業は「会員拡大」であります。そのために成功された会員拡大の手法を学ぶべく、福井J.Cのシニアで日本J.Cシニアクラブ・拡大支援委員会・北陸信越地区担当・中田善弘先輩をお呼びし拡大のエッセンスを講演して頂きました。



委員長所感
北村 稔
(公社)南長野青年会議所二〇一七年度の基本理念と、四年後の認承五〇周年に向け今年度の拡大目標や目標人数をメンバー内で共有し、会員拡大の必要性を再認識して頂ける例会になりました。ユーモアが溢れ、福井J.Cで三名の入会を成功させた中田先輩のエッセンスは何事にも恐れないで挑戦する契機と拡大意識の更なる向上になり、仕事にも拡大にも役立つプロセスや心理を学ぶことができました。

J.Cだからこそ出来る事、限られた時間の中でも学びともに成長出来る喜びを新しい世代に伝えていきたいと思えます。
メンバー全員が当然、愛対、不諦の三つの重要な意識を常に持ち続け、青年らしく失敗を恐れず前向きに行動し、LOM内に拡大の風を興し、会員拡大の最大化に繋げる所存です。
委員長として初めての例会でミスもありましたが、委員メンバーに支えられ例会を終える事が出来ました。この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。



2017年度
会員の絆・情熱委員会
委員長
北村 稔



講師 中田 善弘 先輩

3月例会

南長野地域の未来を考える

企画担当 ■ 会員の絆・情熱委員会

3月23日(木) JAGグリーン長野
グリーンパレス

三月二十三日(木)にJAGグリーン長野グリーンパレスにて三月例会「南長野地域の未来を考える」を開催致しました。

日本JCIシニアクラブ 最高顧問 上田博和先輩をお招きし「南長野地域の未来を考える」をテーマに講演して頂きました。

荒くれ者だった学生時代から清掃会社に就職し、二三歳の若さで起業され、現在に至る人生の転機を、自身の小田原JCI時代のヒストリーを交えながら、自分の住む地域を活性化するにはどうすればいいか?そのため我々はどう行動したらいいか?というJCI活動の本質のヒントを数多く教えて頂きました。



メンバー一人ひとりの資質向上、そして会員拡大においても更に刺激を与えて頂いた例会になり、当日は一般参加者から三名の入会申込書を頂く事が出来ました。



委員長所感 北村 稔

会員拡大が今年度の全体事業であり二月、三月と連続で会員の絆・情熱委員会が例会を担当致しました。

事業目的である一般参加者の皆様に青年会議所活動を広く知って頂き、賛同頂いた方の入会に結び付けることが出来ました。非常に嬉しさ喜びをメンバー一同と分かち合えるひと時でした。

また、上田先輩の講演を契機にメンバー一人ひとりがJCI活動の意義を再認識し、行動が変わり、南長野地域に対する考え方や、利他の精神など数多くの気づきやヒントを頂けたと思います。「地域の事を考えるのはJCIが最後の砦である」という志を皆で持ち続け、活き活きと魅力ある可能性に満ち溢れた街づくりをしていきます。

さらに、今後も熱心に会員拡大をし続けることで必ず全体事業の成功に繋がると確信しております。



講師 上田 博和 先輩

4月例会

紙すきで知って得する資源の大切さ

未来に届け!今感じた「ときめき」よ!!

企画担当 ■ 青少年ときめき委員会

4月22日(土) 南長野運動公園体育館

四月二二日(土)に南長野運動公園体育館にて四月例会「紙すきで知って得する資源の大切さ」を開催致しました。

青少年ときめき委員会として初の担当例会として、また二〇一七年度初の一般



公募の例会として、小学生の子ども達を対象で定員六〇名の乳パック再生紙のハガキを作り、そのハガキに一〇年後の自分に宛ててメッセージを書いて貰い、それが一〇年後の例会開催日と同じ日に手もとに届くという体験をしながら資源の大切さについて学んでいく内容で開催させて頂きました。

当日は参加者の病欠などの多少の人数の減少はありましたが、大勢のご家族にご参加頂き会場内は大変な熱気に包まれながら無事完遂させて頂きました。

委員長所感

新井 靖也

四月二二日(土)に南長野運動公園内体育館において四月例会紙すきで知って得する資源の大切さ」を開催致しました。今回の例会を通じて、子ども達に一番伝えたい事は本当にものを大切にすることはどういう事なのかということでした。

ただ体験をして貰うだけではなく作業工程の間に資源の大切さについてのお話をさせて頂き、身近なもので再利用できるものが沢山あるけれど、再利用するにも限界がある事や余計にエネルギーを使用してしまう事がある事を伝え、資源の再利用もとても大切ですが一番は紙一枚にしてもペットボトル一本にしてもどうしたら無駄にしないで資源を守っていかれるのかを考えていくきっかけになって欲しいという想いの例会にさせて頂きました。

例会中の時間の使い方や当日までの準備等で勉強不足の点もありましたが、当日は多くのメンバーに参加して頂け、子ども達の楽しそうに体験している姿を見られたのは大きな収穫だったと思います。

最後に月津副理事長、柳澤副委員長・平林副委員長そして委員会メンバーの皆さんに企画の段階より沢山助けて頂き、本当にありがとうございました。そして、青少年ときめき委員会は六月例会、八月例会と続いていきますので、引き続き皆様のご協力を宜しくお願い致します。



2017年度 青少年ときめき委員会 委員長 新井 靖也



2017年度京都会議

1月19日(木)～1月22日(日) 京都

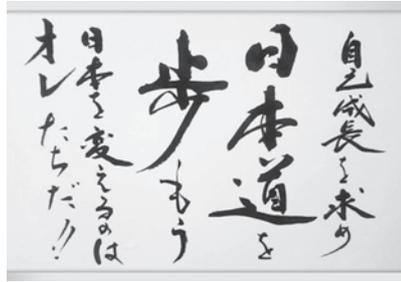


新年になり青年会議所の新たな一年のスタートとして、毎年この時期には京都の地にて(公社)日本青年会議所主催の京都会議が開催されます。今年も当会議所から一三名のメンバーが出席することができました。理事長は一月二〇日に行われた北陸信越地区会員会議所会議から参加をし、他メンバーは翌二一日よりの参加となりました。

京都会議では今年三三回目を迎える(公社)東京青年会議所主催の「わんぱく相撲全国大会」の事前説明会や自身の勉強のための各種セミナー等が開催されました。中でも一番の目的は二〇一七年度(公社)日本青年会議所会頭の新年挨拶を聞くことです。同年代の青年会議所メンバーではありませんが、その類まれなるリーダーシップ力で、今年度の進むべき道を指し示し、各地域のメンバーを引っ張っていく存在です。

今年度の
日本青年会議所のスローガン

自己成長を求め
「日本道」を歩もう
「日本を変えるのは
オレたちだ!!」



このスローガンと当会議所のスローガンのもと、一年間活動を行うことを肝に銘じることができた大変素晴らしい会議となりました。また、会議期間を通して、メンバーとも大変有意義な時間を共有することができました。最後になりましたがご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。報告とさせていただきます。

2017年5月現在まで以下5名の入会をいただきました。

2017年度準会員紹介

※入会順

- | | | |
|-------|-----|------------|
| 宮尾 祐介 | 会社名 | 北信瓦工業株式会社 |
| 平林 健二 | 会社名 | 長野水道工業株式会社 |
| 田邊 潤 | 会社名 | 燦倶楽部 西河原 |
| 藤岡 秀一 | 会社名 | フジオカ電機株式会社 |
| 青木 善幸 | 会社名 | 和食 篠ノ井 あお輝 |

引き続き会員拡大活動を行って参ります。
会員候補者情報のご提供を何卒よろしくお願い致します。
会員の絆・情熱委員会 委員長 北村 稔

2017 全体事業 会員拡大報告

一月二十九日(日)に軽井沢の地、(公社)日本青年会議所北陸信越地区 長野ブロック協議会全体会議および第一回会員会議所会議が開催されました。

本年度、南長野青年会議所からは下城聖一郎君が「信州の価値発信委員会」委員長となりました。初秋のブロック大会に向け、出向メンバー中心にLDM事業と並行して活動して参ります。



長野ブロック協議会全体会議

1月29日(日) 軽井沢

編集後記

関理事長による「創造に終わりはない やっちゃえ 南長野」のスローガンの元、二〇一七年度、関裕司丸は出港致しました。

一月のルーム開きから始まり、早五ヶ月が経過しました。この原稿を書きながら改めて時が経つのは早いものだと感じております。

本年はトランプ大統領就任から始まり、現在は北朝鮮による核開発、ミサイル発射問題等でアジア情勢は非常に緊迫化しております。そういった中でも青年会議所だからできる事を考え、行動し、明るい豊かな社会になる事を望みます。

国内に目を向けると、一九年振りに日本人横綱の稀勢の里関が誕生しました。大相撲ファンの一人として大変嬉しいニュースでした。また、信州力士の御嶽海関の活躍もめざましく、若貴フィーバー以来の盛り上がりを見せているように感じます。

関裕司丸の航海は、残り七ヶ月あります。「やっちゃえ南長野」の旗印通り、会員一人ひとりが失敗を恐れず果敢に挑戦し、南長野地域の為、そして未来を担う子供達の為に様々な事業を行って参ります。今後も南長野青年会議所の活動にご期待下さい。

先輩諸兄におかれましては、引き続きのご指導、並びに年三回の発行となりますことかか火のご愛読をお願い申し上げます。編集後記とさせていただきます。



2017年度
総務渉外委員会
外報紙かがり火編集長
小林 俊介

会員募集!!

南長野青年会議所は、新しい仲間を募集しております!

今しか会えない仲間がいる。今しかできないことがある。

お問い合わせ先
(公社)南長野青年会議所事務局
☎026-292-2310



公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL : 026-292-2310 FAX : 026-293-5709

E-mail : minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元：総務渉外委員会

編集長：小林 俊介

印刷所：有限会社サクセス

ホームページ更新中!
是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。